

Experiments in System Architect 1

組込み 中間発表

清水 陵雅・鈴木 茉由・舩川 琢磨・若井 俊介

目次

1

要求仕様

2

設計

3

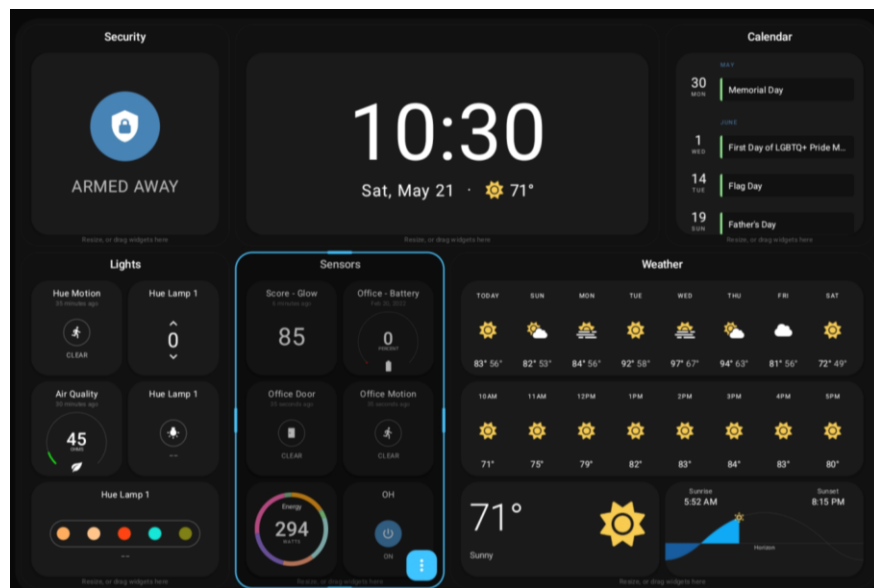
開発計画

#1 要求仕様

システムの概要

温度や湿度、時間や天気といった情報を表示する

ダッシュボードの作成



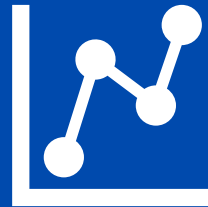
実装する機能

1 表示



室内の状況を表す
指標・天気等を表示

2 分析



室内の状況をもとに
通知文や提案

3 投稿



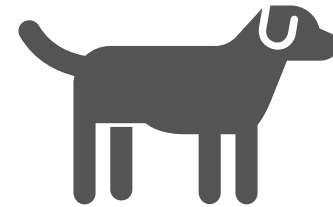
ダッシュボードを
XやDiscordに投稿

想定する利用者

家電のある住居に居住している人



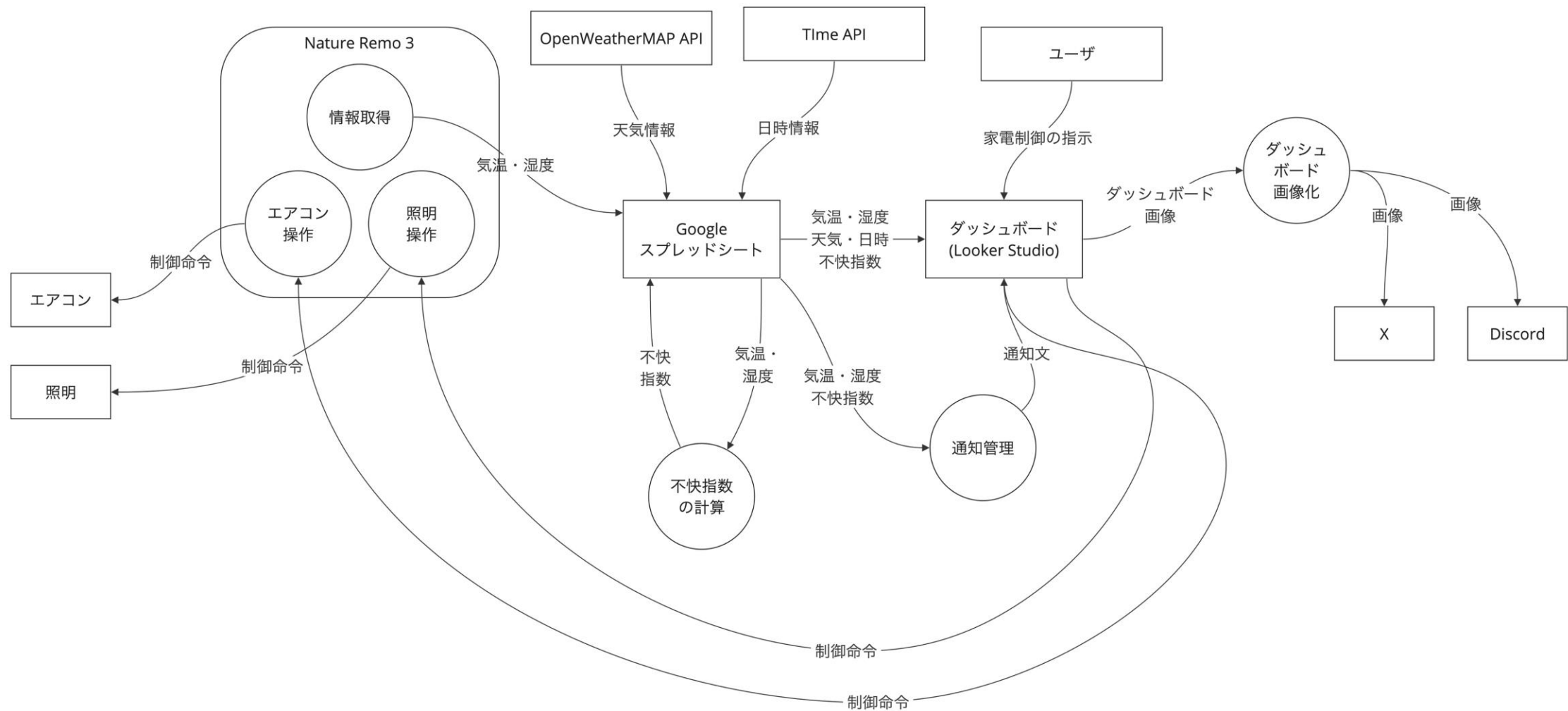
外出の多い人



ペット・子供を持つ人

#2 設計

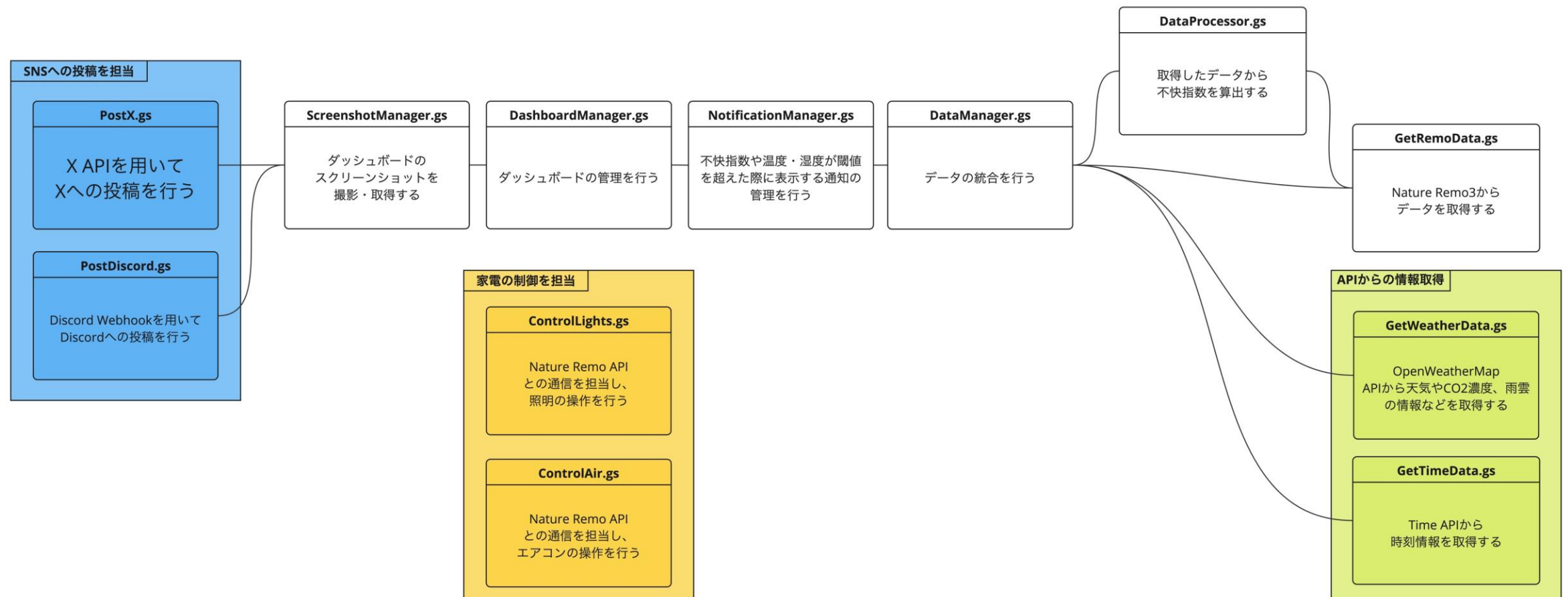
データ構造・システム処理の流れ



必要なモジュール

- ダッシュボード管理用プログラム (**DashboardManager.gs**)
- Nature Remo3からのデータ取得用プログラム (**GetRemoData.gs**)
- OpenWeatherMap APIから天気やCO2濃度、雨雲の情報などを取得するプログラム (**GetWeatherData.gs**)
- Time APIから時刻情報を取得するプログラム (**GetTimeData.gs**)
- 取得したデータから不快指数を算出するプログラム (**DataProcessor.gs**)
- エアコン操作用プログラム (暖冷房の温度設定、除湿除湿、送風の風の量・向き) (**ControlAir.gs**)
- 照明操作用プログラム (照明のオンオフ、明度調整) (**ControlLights.gs**)
- 通知管理用プログラム (**NotificationManager.gs**)
- ダッシュボードのスクリーンショット取得し、管理するプログラム (**ScreenshotManager.gs**)
- X投稿用のプログラム (ダッシュボードの画像を投稿) (**PostX.gs**)
- Disocrd投稿用のプログラム (**PostDiscord.gs**)

必要なモジュール



#3 開発計画

開発体制

清水 陵雅

リーダー | プログラム責任者

若井 俊介

開発文書責任者

鈴木 奈由

プログラム責任者

船川 琢磨

資料責任者

開発スケジュール

アプローチ	担当	5/1 4限	5/8 3限	5/8 4限	5/15 3限	5/15 4限	5/22 3限	5/22 4限	発表
				◆		◆		◆	
プログラム1の開発	船川								
プログラム2の開発	鈴木								
プログラム3の開発	清水								
機能1のテスト	若井								
機能2のテスト	船川								
全体テスト	全員								
発表資料作成	全員								